

観光料飲部会長報告

1. 会議名 第1回千秋公園歴史観光検討会（第1回観光料飲部会（オープン））

2. 日時 2023年4月25日（火）15：00～16：30

3. 場所 当所ホール80（ハイブリット）

4. 出席者 部会員等20名



5. 内容 **テーマ 「先進事例に学ぶ歴史的資源の有効活用」**
ゲスト (1) 姫路市観光スポーツ局 姫路城総合管理室
係長 高島 佑介 氏
(2) 熊本市文化市民局 熊本城総合事務所
熊本城総務管理課長 野口 嘉久 氏 他2名
(3) 小田原市経済部 小田原城総合管理事務所
計画係長 西浦 恵太郎 氏
(4) 名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所
管理活用課 主査 吉田 祐治 氏

(1) 姫路城

◆ 公園を活用した取組

周辺の回遊につながる見学ルート設定と外国語にも対応した見学環境の整備、季節行事やグルメイベント等の実施、ボランティア活用

◆ 新たな取組

観光地域づくり法人 (DMO) の形成、ライトアップ
および夜間公開、内堀での観光学習船運航、城を活かした公演（コンサート、オペラ、歌舞伎）、**ふるさと納税制度活用 (3,000万円で1日城主)**



(2) 熊本城

※2016年の熊本地震で全ての建造物が被災し立入規制

◆ 熊本地震の復旧過程の文化・観光資源活用

2019年より段階的に天守閣エリアの復旧過程を特別公開（仮設見学通路の整備等）、被害状況を再現したプロジェクションマッピング、櫓や石垣のライトアップと夜間公開、教育資源への活用



(3) 小田原城

※2016年に耐震改修工事を行いリニューアルした

◆ 主な活用事例

Googleインドアビュー活用した館内案内（公式HPで公開）、夜桜ライトアップ、天守閣ライトアップ、インバウンド向け情報発信ツール作成、**人気ゲーム「ドラクエ」・「信長の野望」等とのコラボ企画**（御城印グッズ、位置情報やSNSを活用したイベント）、イベント（お城で瞑想、市内各所を回遊する歴史リアル謎解きゲーム）



(4) 名古屋城

※耐震性が低く天守閣を閉館、本丸御殿の復元公開（2018年）

◆ 主な活用事例

季節ごとのイベント（夜桜ライトアップ・盆踊り・青空マーケット）、夜間公開、**ユニークベニューとしての活用**（オペラ公演）、本丸御殿の音声ガイド（春風亭昇太師匠）、おもてなし武将隊・忍者隊、おみやげプロジェクト、名古屋城検定



【本会の今後の方向性】

秋田（久保田）の城跡をいかにシンボルにして観光に活かすか、街全体の位置付けや、IT技術の活用などの視点で検討していく